

第 5 回 中央区自治協議会 会議概要

開催日時	令和 5 年 10 月 27 日（金曜）午後 3 時から午後 5 時まで
会 場	中央区役所 5 階 対策室
出席者	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-bottom: 10px;">委 員</div> <p>渡辺(雅)委員、玉木委員、米倉委員、高田委員、上之山委員、唐沢委員、伊藤委員、野澤委員、樋口委員、山岸委員、鈴木委員、長谷川委員、井上委員、吉岡委員、小林(栄)委員、小林(寿)委員、田中(雅)委員、渡部委員、佐藤委員、八木委員、高橋委員、田中(晴)委員、小奈委員、森本委員、松川委員、桐生委員、若木委員、北川委員</p> <p>出席 28 名 欠席 4 名 (豊島委員、渡邊(俊)委員、中嶋委員、高見委員)</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-top: 10px;">事務局・説明者</div> <p>[新潟市]土木総務課長補佐 [新潟市教育委員会] 教育支援センター所長 [中央区役所] 区長、副区長、窓口サービス課長、健康福祉課長、建設課長、東出張所長、南出張所長、地域課長、地域課長補佐</p>
議 事	<p>1 開会</p> <p style="margin-left: 40px;">○ 会議の成立について 委員 32 名中 28 名出席のため、規定により会議は成立</p> <p>2 議事（議長＝佐藤会長）</p> <p style="margin-left: 20px;">(1) 令和 6 年度中央区特色ある区づくり予算（区役所企画事業）について (意見聴取) (資料 議 1)</p> <p style="margin-left: 40px;">○ 総務課長より、「令和 6 年度中央区特色ある区づくり予算（区役所企画事業）」について説明があり、この事業案に対する自治協議会としての意見を提出してもらいたいと依頼がありました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 松川委員より、「ぐるっとサイクルツーリズム事業」のサイクル

ポートのマップについて、マップに観光施設やバスの路線図を載せると、より回遊性があがるのではないかと意見がありました。また、森本委員より、松川委員の意見に関連し、スマートシティ協議会が観光地や交通網をスマートフォンで検索できるような計画を練っているという情報提供がありました。建設課長より、シェアサイクルをさらに生かすための工夫を検討し、本事業を立ち上げたことや、にいがた 2km のアプリについて説明がありました。

- 高田委員より、「鳥屋野潟環境啓発事業『とやの物語』」に関連し、鳥屋野潟の整備はどのように進んでいるのか質問があり、建設課長より、現在、県と一緒に堤防を整備する工事を進めていると回答がありました。
- 若木委員より、新潟市はラムサール条約の湿地自治体認証を受けたので、鳥屋野潟を観光地とするために、市や県だけでなく市民も一緒に検討していかなければならないという意見がありました。佐藤会長より、現在関係団体が集まり検討をしていると説明がありました。
- 森本委員より、鳥屋野潟について、様々な面からアプローチして、市民から盛り上げていかなければならないという意見がありました。

3 報告

――委員活動報告――

(1) 部会からの報告について (資料 報1-1 報1-2 報1-3 報1-4 報1-5)

○「第1部会」松川部会長、「第2部会」米倉部会長、「第3部会」田中(雅)部会長、「第4部会」唐沢部会長、「中央区自治協議会だより編集部会」小林(栄)部会長より、各部会の開催概要及び検討内容について報告がありました。

- 松川委員より、第4部会の取組みについて、中央区の観光資源を活かせるよう、ぜひ県内外の方の様々な意見を取り入れた活動をしてほしいという意見がありました。
- 高田委員より、第4部会の取組みについて、昨年度行った中央区市民アンケートで、中央区が「住みやすい」と感じる人が約 90パー

セントであったという結果も活かして、活動を検討してほしいという意見がありました。

――各所管課からの説明（報告）――

(2)「中央区区ビジョンまちづくり計画第4次実施計画」令和4年度の実組結果について（報告）（資料 報2）

○ 地域課長より、「中央区区ビジョンまちづくり計画第4次実施計画」における令和4年度の実組結果のうち、「特色ある区づくり予算（区役所企画事業）」で実施した各事業の実組結果について説明がありました。

- 田中(雅)委員より、「地域のお宝！再発見事業」の令和4年度決算額は、「まち歩き（えんでこ）」、「フォトコンテスト」の2事業をあわせた約60万円かと質問がありました。また、議事(1)で令和5年度は予算額が約770万円となっていたが、この差は何かという質問がありました。地域課長より、令和4年度の「地域のお宝！再発見事業」の決算額は、「まち歩き（えんでこ）」、「フォトコンテスト」のほか、「夕日ウオーク」など様々な事業をあわせて317万円と回答がありました。令和5年度の予算額約770万円については、前年度に比べて、区の魅力発信のための取組みにより力を入れることによる増額であると回答がありました。
- 野澤委員より、事業評価は、実施の有無なのか、内容も評価したものなのか質問がありました。地域課長より、工程や数値目標を100パーセント実施できたものを「○」、一部実施できなかったものを「△」、実施しなかったものを「×」として評価していて、詳しくは、一つ一つの事業を確認してほしいと回答がありました。

(3) にいがた雪の日辞典の発行について（資料 報3）

○ 土木総務課長補佐より、にいがた雪の日辞典の発行について説明がありました。

4 その他

(1) 区自治協議会全体委員研修会の概要と所感について（資料 他1）

○ 佐藤会長より、9月5日に開催された区自治協議会全体委員研修会の概要と所感について、説明がありました。

- 森本委員より、自治協議会の役割として「地域課題の解決・市民ニーズの実現」と資料に記載されているが、自治協議会が何のための組織か知ってもらうためにも中央区自治協議会だよりにこの文言を載せると良かったのではないかという意見がありました。事務局より、中央区自治協議会だよりでは、自治協議会概略図の役割の中で、「地域の意見調整、課題解決、情報共有」という表現で記載していると説明があり、いただいた意見は次号以降で検討していきたいと回答がありました。

(2) 委員からのお知らせ

○ 若木委員より、「第2回『新潟市の公共交通を考える』シンポジウム」の開催について、お知らせがありました。

○ 佐藤会長より、「ちょ～生き物発表会」の開催について、お知らせがありました。

○ 樋口委員より、「令和6年度中央区特色ある区づくり予算」について今後は部会ごとに担当分野の事業を審議するが、より多くの意見を反映させるため、担当分野以外の事業についても意見がある場合は、事前に審議する部会の部会長に意見を提出してはどうかという提案があり、承認されました。

5 閉会

県議・市議

5名

傍聴者

3名

報道機関

0社